

## 令和5年度 各種能力の修得度等自己評価アンケート(学部)

このアンケートは、卒業予定の学部学生の皆さんを対象に、皆さん自身が、授業や研究室での指導、実務訓練及び課題研究の経験などの本学の教育を通じて、自分ほどの程度の能力を修得していると考えているかを、自己評価していただくものです。そして、その結果を今後の授業内容やカリキュラム編成に反映させることを目的としていますので、皆さんの御協力をよろしくお願いいたします。

なお、回答いただいた内容は、本目的以外には使用いたしません。

1. 学籍番号: \_\_\_\_\_

2. 所属課程に○を付けてください。

- |             |                  |             |               |
|-------------|------------------|-------------|---------------|
| 1. 機械創造工学課程 | 2. 電気電子情報工学課程    | 3. 物質材料工学課程 | 4. 環境社会基盤工学課程 |
| 5. 生物機能工学課程 | 6. 情報・経営システム工学課程 |             |               |

自身の修得度を5段階でランク付けを行い、いずれかを選択してください。

3. 数学の基礎学力

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

4. 物理学の基礎学力

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

5. 化学の基礎学力

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

6. コンピュータソフト使用能力

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

7. 人文・社会科学に関する知識

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

8. 英語力(Reading)

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

9. 英語力(Writing)

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

10. 英語力(Listening & Speaking)

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

11. 専門分野に関する知識

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

12. 他の専門分野に関する知識

1. 十分に修得できた 2. ほぼ修得できた 3. まあまあ修得できた 4. あまり修得できなかった 5. 全く修得できなかった

### 13. 数値解析、数値計算能力

1. 十分に修得できた
2. ほぼ修得できた
3. まあまあ修得できた
4. あまり修得できなかった
5. 全く修得できなかった

### 14. 実験遂行能力

1. 十分に修得できた
2. ほぼ修得できた
3. まあまあ修得できた
4. あまり修得できなかった
5. 全く修得できなかった

### 15. データ整理、考察能力

1. 十分に修得できた
2. ほぼ修得できた
3. まあまあ修得できた
4. あまり修得できなかった
5. 全く修得できなかった

### 16. 報告書作成能力

1. 十分に修得できた
2. ほぼ修得できた
3. まあまあ修得できた
4. あまり修得できなかった
5. 全く修得できなかった

### 17. 口頭発表能力

1. 十分に修得できた
2. ほぼ修得できた
3. まあまあ修得できた
4. あまり修得できなかった
5. 全く修得できなかった

以下、実務訓練の満足度についてのランク付けを行い、いずれかを選択してください。

### 18. 実務訓練の履修の満足度(実務訓練履修者のみ回答)

1. 非常に満足である
2. ほぼ満足である
3. 普通程度である
4. やや不満である
5. 非常に不満である

### 19. 課題研究の履修の満足度(課題研究履修者のみ回答)

1. 非常に満足である
2. ほぼ満足である
3. 普通程度である
4. やや不満である
5. 非常に不満である

### 20. ディプロマポリシー到達度

1. 技術を支えるデータサイエンスを含む理 数の概念と技法の習得、及び技術の側から生命、人間及び社会を捉える素養の形成。

1. 身についた
2. ある程度身についた
3. どちらともいえない
4. あまり身につかなかった
5. 全く身につかなかった

2. 理解・思考・表現・対話の基礎である言語・論理力の習得、及び安全・環境・文化への技術の影響を配慮できる素養の形成。

1. 身についた
2. ある程度身についた
3. どちらともいえない
4. あまり身につかなかった
5. 全く身につかなかった

3. 技術科学各分野の専門の基礎知識と技能、及び情報技術を使いこなす能力の習得。

1. 身についた
2. ある程度身についた
3. どちらともいえない
4. あまり身につかなかった
5. 全く身につかなかった

4. 英語による技術コミュニケーション基礎力の習得、及び国際感覚を持ちチームで協働できる素養の形成。

1. 身についた
2. ある程度身についた
3. どちらともいえない
4. あまり身につかなかった
5. 全く身につかなかった

### 21. 新たに開講した方がよいと思う授業科目

### 22. 自由意見